

第4回 令和4年度 「SAGAコラボレーション・スクール」  
学校運営協議会（学校魅力化委員会） 議事録

1 日 時 令和5年2月20日（月）15時～16時30分

2 場 所 本校応接室

3 出席者 〔委員〕川島雄輔、濱道正和、早川加恵、外尾敏枝、松田毅  
〔オブザーバー〕細國真紀（県教委）  
〔学校〕下村昌弘、藤田和康、宮田健二、池田憲一、山口崇、松尾洋明

4 主な内容

(1) 学校長挨拶

- ・来年度にむけて、学科改変を視野に普通科改革の検討を行っている。現在、地域探究、学際探究の2つのコース制を考えている。
- ・現在、本校は「総合的な探究の時間を中核にすえた教育活動を推進しています」。このフレーズを生徒、職員全員で共有している。

(2) 報告

① 令和4年度学校評価について（以下、評価に関する主な意見や提案）

- ➡ 満足度を正確に測るためにもアンケートの項目を追加したらいいのではないか。
- ➡ 図書館だよりなどは、司書さんからの視点でなく、生徒視点の本の紹介をしてみてもどうか。また、高校生がイベント的に図書館を活用するような機会を作れないか。

② 令和4年度活動実績（取組状況）について

- ➡ 「総合的な探究の時間」での取組
  - ・1年生は、課題解決のプレゼンテーション大会を実施した。
  - ・2年生は、唐津活性化プロジェクトの報告会を実施した。いずれの活動においても、情報収集、まとめ、分析をしっかりと行うことができた。
- ➡ ボランティア活動は、ボランティア部だけでなくそれ以外の生徒も行っている。夏休みの小学校での宿題教室、孫の手クラブ、また3年「地歴総合」の授業では、危機管理防災課との連携、社会福祉協議会との活動も行った。

(3) 議題 来年度の「総合的な探究の時間」の地域連携・協働に向けて（熟議）

【カリキュラムについて】

- ➡ 来年度からの総合的な探究の3年間を見通したカリキュラムを作成した。これから探究のプロセスを回していきたい。地域連携や協働を行っていきたい。学校運営協議会の同じ開催時期にやっていきたい。基本は担任が指導をするが、委員の方にも活動に入ってもらいたい。

【取組について】

- ➡ 総合型での大学進学が多くなっており、入試システムが変わってきている。自分の進路に関わりのあるものがあるのは、大学に提出する形式（活動報告書など）に合わせてもらったらどうか。さらに大学に合格した先輩に、高校の時に総合的な探究の時間で取り組んだことを話してもらおうといいのでは。先輩に話をしてもらうのは、自分の将来のイメージ付けができる。

【普通科改革について】

- ➡ 普通科という間口を広くしていたほうが、入ってからの選択肢が広がるイメージがある。一方で、普通科の普通とはなにかが問われている。普通でない普通科を目指す。

(4) その他